

R3 篠原小学校

チャレンジ! 夏休み



しゅくだい

宿題ではありません。

チャレンジしてみたい子だけ、この冊子の中から選んでと
いってみましょう。

さっし

なか

えら

種類	応募番号	応募タイトル	内容	対象	応募票	返却	参加賞
読書感想	1	浜松市小・中学校読書感想文コンクール	①課題図書部 ②自由図書部 ●400字詰め原稿用紙を使用する。(低学年は、マス目の大きい原稿用紙を使用可) ●本文3枚以内(1、2年は2枚以内) ●学校名、氏名は応募票に記入し、1行目から本文を書く。HPアドレス: https://dokusyokansoubun.jp/	1~6年	応募票① 1枚目右上にホッチキスでとめる。	×	×
読書感想	2	静岡県夏の読書感想画コンクール	●指定図書(詳しい内容はチラシを見てから応募する。) ●四つ切り画用紙(38cm×54cm)平面作品に限る。●画材・表現方法は自由	1~6年	配布されたチラシの応募要項をよく読んで取り組む。チラシの応募票を作品に添付。	○	×
理科	3	夏休み理科自由研究	今までに学習したことの発展研究、興味をもったことの研究 (例) アゲハチョウの一生 金属のさび方 浮き草の増え方 別紙説明書参照	3~6年	なんでも出品票を作品にクリップで添付。	○	×
図書	4	調べ学習コンクール	体験・調査等を入れながら『どのように調べたか、その結果何がわかったか』をまとめる。 ●調べるテーマは自由。 ●公共図書館や学校図書館の資料を使って調べ、まとめた作品。 ●作品は応募者本が個人で作成したもので、未発表のもの。 ●利用した図書名と図書館名を応募票に記入する。(インターネット利用の場合は、URLと検索した日付を記入。) ●サイズはB4以下、50ページ以内(表紙・目次・参考文献一覧はページ数へ含めない。) ●調べた時に利用した資料名および図書館名を必ず書く。	3~6年	配布されたチラシの応募要項をよく読んで取り組む。チラシの応募票を作品に添付。	○	×
社会	5	社会科自由研究	今までに学習したことの発展研究、興味をもったことの研究 ●作品の大きさは、A4サイズのノートやクリアファイル 別紙説明書参照	3~6年	応募票なし(作品の表紙に学校名、学年、組、名前を書く)	○	×
人権	6	人権書道コンテスト	●題字 3年生「思いやり」「ともだち」「しんせつ」 4年生「真心」「親切」「自由平等」「友達」 半紙 作品の左側に学年・氏名を書く(○年 氏名) ※学校名は書かない。 ※校内審査あり(応募作品の中から3年生2点、4年生2点出品)	3、4年	なし	×	○

ジャンル 種類	応募 番号	応募 タイトル	内 容	対象	応募 票	返却	参加 賞
人権	7	人権ポスターコンテスト	人権をテーマとしたポスター ●人権にふさわしい標語を入れる。 ※校内審査あり(応募作品の中から4点出品) ●四つ切り画用紙(長辺を縦にして使用)	5、6年生	応募票⑦を作品裏面へのりで貼る。	×	○
書写	8	JA共済書道コンクール	○半紙の部(美濃紙は使用不可) 1年「えみ」2年「みらい」3年「まなざし」4年「成長」5年「希望の道」6年「四季の花」 ○条幅の部(画仙紙半切大 約縦136cm×35cm) 1年「ひかり」2年「きずな」3年「助けあい」4年「明るい声」5年「自然の美」6年「価値の創造」 作品の左側に学年・氏名を書く(○年 氏名)※学校名は書かない。	1～6年	なし	×	×
図画	9	「私のまちのたからもの」展～小さな絵に心をこめて～	自分たちの住む地域に目を向け、100年後までも誇りを持って守り伝えたいと思う文化や自然について、その願い絵と文で表現する。 ●A5画用紙(横縦自由) ●文章(応募票⑧を添付する。●水彩絵の具、クレヨン、アクリル絵の具のいずれかを使用。(鉛筆、色鉛筆のみは失格) 別紙説明書参照	4～6年	応募票⑨を作品にクリップで添付。	×	×
図画	10	JA交通安全ポスターコンクール	交通安全を訴える作品 ●メーカー名等をかかない。●乗車してる人は、シートベルト着用でかく。 ●自転車乗車はヘルメット着用でかく。 ●四つ切り画用紙 ※校内審査あり(各学年5点出品)	全学年	なんでも出品票を裏面中央へのりで添付。	×	×
環境	11	子どもモッタイナイ大作戦	「食品ロス削減(1～6年)」「雑がみを集めよう」「プラスチックごみを集めよう」に取り組み、「子どもモッタイナイ大作戦シート」(配布済み)に記録する。 ※配布されたチラシをよく読んで、取り組む。	1～6年	子どもモッタイナイ大作戦シートを提出。	×	○
作文	12	「社会を明るくする運動」作文コンテスト	日常の家庭生活、学校生活の中で、体験したことを基に犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたことなどを書く。 ●400字原稿用紙3～5枚程度 別紙説明書参照	5・6年	なんでも出品票をクリップで添付。	×	×
PTA連絡協議会	13	親子でつくる携帯・スマホに関する標語コンクール	携帯・スマホを利用する上でルールやマナーについて家族で話し合い、安心・安全な使い方について標語を考える。保護者も参加できます。(応募用紙をコピーして使ってください。)	1～6年	応募用紙⑬に直接記入。	×	○

理科自由研究をしよう!

1 《研究のすすめ》

夏休みは、家庭学習の時間が学校があるときよりも、たくさんとれると思います。

研究すること、考えることは私たち人間だけにできる素晴らしいことです。ぜひ、自由研究に取り組んでみてください。



研究のテーマは自由です。

- (1) 学校で学習したことで疑問に思ったこと、もっと深く調べてみたいこと。
- (2) 身の回りで、「おもしろいな」、「なぜなんだろう」と感じたこと。
- (3) 本を読んだり、テレビを見たりする中で、「これはおもしろい、この続きはどうなるのかな」と思ったこと。

これらの中から、好きなテーマを決めて、自分なりの実験方法や観察方法などを考えて、いろいろ調べてみるのが自由研究です。

夏休みだけでなく、ふしぎに思ったことがあったら、今日からでも研究を始めてみましょう。ちびっ子科学者になれますよ。みなさんの研究を楽しみにしています。

2 こんな研究テーマはどうか？



	3年生	4年生	5年生	6年生
理科の学習から	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の体のつくり ・こん虫の育ち方 ・ヒマワリやホウセンカの根の様子 ・チョウの観察 ・生き物のいる場所さがし 	<ul style="list-style-type: none"> ・花にくる虫調べ ・くきの伸び方調べ ・光電池や乾電池を使ったおもちゃの動き ・星座と星の色、明るさ ・空気てっぼうのせんとび方 ・天気と気温の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・種子に含まれている養分と発芽 ・雲の動き方について ・海や川の小さな生き物 ・メダカのふやし方 ・動物のあかちゃん調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな植物の葉のでんぶん調べ ・天気と蒸散量の違い ・酸素とリンゴの変色の関係 ・人体の図鑑づくり ・いろいろな動物と食べ物との関係
身の回りの中から	<ul style="list-style-type: none"> ○よくとぶ水てっぼうの作り方 ○光によるかげのでき方の違い ○アリの行列のでき方 ○虫メガネのひみつ ○虫の起きあがり方 	<ul style="list-style-type: none"> ○虫のひげのしゅるいと役目 ○氷のでき方・とけ方 ○オジギソウの観察 ○温度差による空気の流れ ○空気のおごれと植物の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ○光に向かって伸びる芽 ○食塩の結晶作り ○光の進み方 ○ボールのはずみ方 ○切り花を長持ちさせる方法 ○よく飛び紙飛行機 	<ul style="list-style-type: none"> ○モーター作り ○地域の植物分布マップ ○地域の川・水路の生き物 ○物の燃え方と燃え残ったものの重さ ○太陽エネルギー調べ



3

《こんなふうにまとめてみよう》

☆どんな紙にまとめればいいのか？

- ・ B4、B5、A4サイズの用紙かノート、原稿用紙（学校によって、自由研究用に購入したものでかまいません。）
- ・ 八つ切りの画用紙（八つ切りの画用紙を貼り合わせたもの）やスケッチブック、クリアファイルを使用してもいいよ。模造紙は審査会に提出することができません。
- ・ 研究で作った作品は写真や絵にしよう。 製作物は審査会に提出することができません。
- ・ パソコン用のCDなどのデータ類は、審査会で確認できませんので、紙に印刷してつけてください。

☆絵と写真では、どちらがいいの？

- ・ 観察したものは、自分の手でスケッチしてね。ただ、絵では表せないものや実験場所の様子などを記録するには、写真を使うといいね。

☆まとめ方の順序は？ ・次の表を参考にするといいね。（理科の教科書にものっています。）

3. 4年生のみなさんへ

研究のだい名（テーマ）

- 1 研究をはじめたわけ
(どうしてこの研究をしようとしたのか)
- 2 研究のしかた
(いつ、どこで、どんなやり方で研究したか。
準備したものは何か？など…)
- 3 研究のけっか
(しらべたこと、かんさつしたこと、グラフ、絵や
表、分かったことなど)
- 4 研究のまとめ
(考えたこと、新たなぎもん、かんそうなど)
- 5 さん考にした本やし料
(つかった本のだい名、本をかいたひとの
名前、はっこうされた年度などをかく)
(インターネットでしらべたときには、
URL をかく)



5. 6年生のみなさんへ

研究テーマ

- 1 研究の動機
(きっかけ、わけ)
- 2 研究の方法
 - ①観察・調査の手順
 - ②実験・観察の仕方
 - ③条件の決め方について
- 3 研究の予想
(調べる内容の結果を予想する。)
- 4 研究の結果と考察
(項目ごとに結果をまとめて考察する。)
- 5 研究のまとめ
(感想、問題点、反省、努力点などを書く。)
- 6 参考にした本や資料
(用いた文献・資料のタイトル、著者名、掲
載誌名、発行年度などを記入する)
(インターネットで調べたものは URL を記
入する。)



※ 文字や、写真は、大きくまとめるといいでしょう。

注
意

総合的な学習の発展などとして、「〇〇を製作した。」や「△△の体験をした。」というのは、理科の自由研究には該当しません。



社会科の自由研究に挑戦しよう！

浜松市教育研究会小学校社会科研究部

学校で学習したことをもとにして、自分の生活や昔のことに目を向けてみましょう。授業の中で「なぜ？どうして？」とふしぎに思ったことや、生活の中でぎもんになっていることを手がかりにして、研究をしてみましょう。

自由研究で大切なことは、研究テーマ（題材）について自分で見たり、聞いたり、さわったりして、体を使って調べることです。夏休みはその絶好のチャンスです。感染症対策をしっかりとって、自由研究を始めましょう！

研究の進め方

1 研究テーマ（題材）を決めよう

まず、どんなことを研究するかを決めます。

- ・学校の社会科で学習したことの中で、もっとくわしく調べたいこと。
- ・身の回りのできごとの中でふしぎに思ったこと。
- ・本やテレビを見て、「自分の住んでいるところはどうだろう」と思ったこと。
- ・校外学習に行ったときに新しく見つけたこと。



◎研究テーマ（題材）の例（過去の優秀作品のテーマや、おすすめの題材です）

学年	研究テーマ		
3・4年生	<ul style="list-style-type: none"> ・公園ってなんだろう？ ・広告のちらしのひみつ ・浜松にある博物館 ・町名探偵あらわる！ ・浜松大空しゅう ・わたしの町の偉人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドネーションは「気持ちの輪」 ・大切に使おう 私達の水 ・家康の散歩道を歩いてみよう ・スーパーの販売価格について ・ぼくの家周りの坂道 ・牛乳のひみつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球があぶない ・浜松市の消防署のひみつ ・私たちのまち浜松のゆかた～注染ぞめについて～ ・もしさいがいがおきたら ・マンホールたんてい ～デザインマンホールをさがせ！のまき～
5・6年生	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ電柱は、かたむくのか ・はじまりはアイスクリーム研究 生産地の秘密を探れ ・徳川家康と浜松城 ・浜名湖をめぐる城 ・ぼくの歴史 ・将来、私の子供は何をたべているのか ・とる漁業にはげむ人々～舞阪での漁業体験を通して～ ・大名にとってとっても魅力的 浜松藩 ・浜松の自慢 銅鐸 ・遠州三山ってなんだろう ・昔からある地域の食べ物 ・武士も愛した茶道とは ・浜松にある灯ろう ・学区の神社やお寺のなぞ ・浜松の民話と歴史 	<ul style="list-style-type: none"> ・「みかん」と「ミカン」はどっちが甘い？ ・ぼくの町調査 ・遠江の城 ～歩いて歴史をたどる～ ・ウナギの故郷 浜名湖のウナギ養殖 ・桶狭間の真実 ・鉄道の昔と今 そして明日へ ・天竜川と戦った人々 ・三方原合戦～我が家の近くの「信玄街道」から～ ・路線バスを知ろう ・「電子マネー」について ・浜松地域ブランド「やらまいか浜松」 ・戦後70年を過ぎて ・日本の食文化の歴史 ・町の道、橋の名前の由来 ・地域の石碑の秘密 	<ul style="list-style-type: none"> ・MOTTAINAI あなたは大丈夫 ・東海道 飛脚の旅 ・わたしたちの抱える問題 ・環濠のなぞ ～環濠と争いの関係～ ・佐鳴湖の歴史 ・交通標識のひみつ ・古墳の大発見 ・姫街道をたどってみよう ・気賀の関所と新居の関所 ・地域の川と町の歴史 ・浜松城～築城から現在～ ・遺跡から見る浜松の歴史 ・未来につなぐ伝統漁 「たきや漁」 ・浜松の天然記念林

2 計画を立てよう

次に調べる計画を立てます。

- ・「いつ」「どこで」「何を」「どうやって」調べるかを決めます。
- ・どんなものを準備するのか決めます。

3 調べよう

しっかり感染症対策をして、見学・調査を始めましょう。

- ・調べるときは、密をさけながら、自分の足で歩き、目や耳でたしかめましょう。
- ・一度の調査で終わるのではなく、調べてみて感じたことや、新たに生まれたぎもんについて、さらに調査ができるとういすね。



4 まとめよう

調べた内容を表やグラフ、図や年表などを使って、見やすく分かりやすくまとめることを心がけましょう。

5 考え、ふりかえろう

調べて分かったこと、それについて自分が考えたことについて、書きましょう。自分の生活とむすびつけて考えたり、もっと知りたいことを見つけたりしたこともまとめましょう。

3・4年生のまとめ方

けんきゆう

研究のだい名（テーマ）

1 調べたわけ

（どうしてこのけんきゆうをしようとしたのか）

2 調べ方

（いつ、どこで、どんなやり方で調べたのか・準備したものはなにか、など）

3 調べたこと

（調べたことを分かりやすく書こう。）

4 まとめ（分かったこと）

（調べたことから分かったことについて、まとめよう。）

5 考え、ふりかえろう

（まとめたことについて自分が考えたことや、もっと知りたいことを書こう。）

6 さん考にした本やし料

5・6年生のまとめ方

研究テーマ（題材）

1 研究の動機

（研究のきっかけ、テーマ設定の理由）

2 研究の方法

（どんなやり方で研究したのか、準備した物や研究の手順など）

3 研究の内容

（研究の流れが分かるように）

4 研究のまとめ（分かったこと）

（研究の内容から、分かったことについてまとめる。）

5 考え、ふりかえろう

（研究の感想、今後の生活に生かしていきたいこと、新たに調べたいことなど）

6 参考にした本や資料

お知らせ

- 社会科自由研究は、「校内審査会」「浜松市小中学校社会科自由研究審査会」において、審査員が審査する方式です。
- **作品の大きさは A4 サイズです。** A4 サイズのノートやクリアファイルなどを使用してまとめるようにしてください。サイズが A4 であれば、画用紙等を使用してまとめてもかまいませんが、大きさには注意するようにしてください。A4 サイズでなかったり、大きなポスターのような形でまとめたりした場合は、審査対象にならない場合があります。
- 浜松市には博物館や資料館など多くの公共施設があります。自由研究で活用する場合には、感染対策をしっかりとした上で利用しましょう。
- 今年度は、出品票がありません。そのため、学校名、学年、組、名前を表紙に書いてください。



「私のまちのたからもの」展

小さな絵に心をこめて (有形・無形文化、自然など)

- 1 募集内容 自分たちの住む地域に目を向け、100 年後までも誇りを持って守り伝えたいと思う文化や自然について、その願いをA5の大きさの画用紙の絵と短い文で表現してみましょう。
- 2 募集対象 浜松市・湖西市 小学校4年生 ~ 中学校3年生
- 3 締 切 2021年9月8日(水)
- 4 応募方法 下図のようにA5の大きさの画用紙の絵(裏面に学校名・学年・氏名を記入)と文章(応募用紙)を学校へ提出。学校で、応募作品一覧表を作成し送付してください。



題材名	風車の見える風景
場所	南区西町
学校名	浜松市立東陽中学校 三年
氏名	山下 瑞貴(やましたみずき)
へたからものについてのコメント 私たちの東陽中学校は、天竜川の河口に近い場所にあり、風力発電の風車が学校からよく見えます。地球環境にやさしい安全なエネルギーであると同時に風がないと風車が回らないという短所もあります。風車を見ながら、自然の力を利用したエネルギーの利用や地球環境について考えたいと思います、この作品を描きました。	

『作品例 令和2年度浜松市長賞』

(応募票は作品にクリップで添付。)

○ 作品は縦横を問いません。○ 応募作品は原則として返却しません

- 5 作品送付先 浜松市立及び湖西市立の小中学校は連絡便で各市教育委員会へ
その他の小中学校は郵送で下記の浜松ユネスコ協会当該事業担当者へ
- 6 表 彰 特別賞(浜松市長賞、静岡県教育長賞、浜松市教育長賞、浜松商工会議所
会頭賞、文化振興賞、浜松市区長賞、学校賞他)、優秀賞、入選
☆展覧会(遠鉄百貨店 6階ギャラリー・ロゼ 2022年1月12日~17日)
☆表彰式(遠鉄百貨店新館8階えんてつホール 2022年1月16日)
*新型コロナウイルスの感染拡大により変更する場合があります。
- 7 後 援 浜松市、静岡県教育委員会、浜松市教育委員会、湖西市教育委員会
浜松商工会議所、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社
- 8 問い合わせ 浜松ユネスコ協会未来遺産委員会 当該事業担当 加藤泰弘

〒430-0926 浜松市中区砂山町 337-6 Tel/Fax053-454-4036

ユネスコの未来遺産とは

浜松ユネスコ協会は、ユネスコ憲章の精神に則り、戦争に反対し、豊かで魅力的な地域づくりに貢献することによって世界平和の実現を目指しています。地域には、長い歴史を超えて引き継がれてきた豊かな文化・自然遺産が急速に損なわれ、継承の危機に瀕しているものも数多くあります。そこで、100年後の子どもたちに長い歴史と伝統のもとで豊かに培われてきた地域の文化・自然遺産を伝えるための運動として進めてまいります。

第71回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

作文コンテスト



更生ペンギンのホゴちゃんと
幸福（しあわせ）の黄色い羽根

1 応募できる人 小学生・中学生

2 テーマ 犯罪・非行のない地域社会づくりや、
犯罪・非行をした人の立ち直りについて、
家庭生活、学校生活等の中で体験したことをもとに、
考えたことや感じたことを書いてください。

3 原稿の枚数 400字の原稿用紙で3～5枚くらい。原則として手書きのものと
します。（題名、学校名、学年、氏名を必ず書いてください。）

4 しめきり 学校の先生に確認してください。

5 表彰

最優秀賞【静岡県推進委員会委員長（静岡県知事）賞】	小学生・中学生	各1点
優秀賞【静岡県推進委員会委員長（静岡県知事）賞】	小学生・中学生	各2点
特別賞【静岡県校長会会長賞】	小学生・中学生	各1点
【静岡県保護司会連合会会長賞】	中学生	1点
【静岡県就労支援事業者機構会長賞】	中学生	1点
【静岡県更生保護協会理事長賞】	小学生	1点
【静岡県更生保護女性連盟会長賞】	小学生	1点
佳作【静岡県推進委員会事務局（静岡保護観察所長）賞】		各地区推薦作品

※入賞者には12月ころ、学校を通じてお知らせします。

入賞者には、表彰状と記念品をさしあげます。

※最優秀賞、優秀賞に選ばれた作品（小学生・中学生 各3点）を全国の“社会を明るくする運動”作文コンテストに推薦します。

6 主催 “社会を明るくする運動”静岡県推進委員会

（静岡県推進委員会事務局 〒420-0853 静岡市葵区追手町9-45 静岡保護観察所内）

7 その他

- ・応募に当たっては、氏名、学校名、学年、作品名、作品内容が報道機関やインターネット等により公表される可能性があることについて、あらかじめ保護者の承諾が得られていることを前提とします。
- ・応募作品は、作文集等に掲載する場合があります。
- ・応募作品は、自作・未発表の原本に限ります。
- ・作品の公表及び掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。
- ・応募作品の著作権は、主催者側に帰属するものとし、応募作品は返却しません。



犯罪や非行を防止し、立ち直りを促す地域のチカラ
第71回 社会を明るくする運動

“社会を明るくする運動”を
知っていますか？

犯罪などの悪いことをした人たちの立ち直りについて、子どもも大人もみんなで考え、それぞれができることをして力を合わせ、犯罪などが起きない安全で安心な明るい地域社会を作ろうという、全国で行われている運動です。

詳しくは、法務省のホームページをチェック！（「社明」で検索）



（“社会を明るくする運動” サイト）

YouTube の法務省チャンネルをチェック！

少年院に入った過去のある男性が思いを語る動画や更生保護ボランティアの動画、鉄拳さんのパラパラマンガなどが見られます。



（YouTube の法務省チャンネル）

法務省保護局公式ツイッター、インスタグラムをチェック！

全国の“社会を明るくする運動”のイベント等も見られます。



（公式ツイッター）（公式インスタ）



社会を明るくするために作文を書こう！

犯罪や非行のない明るい社会にするためには、どんなことが必要でしょうか。

～作文を書くヒント～

- ・犯罪や非行はなぜ起こるんだろう？
- ・事件を起こした人が立ち直るためには、何が必要だろう？
- ・もし、自分の友達や知り合いの人が、悪いことをしてしまったら？
- ・家族との関わりの中でどんなことを感じている？
- ・やさしい気持ちになるのはどんなとき？
- ・学校生活の中でうれしかったこと、嫌だったことは？
- ・自分の住んでいる地域ってどんなところ？どんな人たちがいるんだろう？
- ・ニュースや新聞で知った社会のできごとから感じたことは？

あなたにも、
できることが
きっとあるはず。
勇気を出して、
やってみよう！

★ 去年は、「寄りそうこと」、「許す心」、「差別をなくしたい」などの作文が届きました。今年も、たくさんの応募を待っています！！